

公表	事業所における自己評価結果
----	---------------

事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービスいっばい				公表日	2025年 3月 21日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4	0	・国の基準以上の広さを用意しています。集団活動が行えるよう、指導員の目の届く死角のない一つの空間です。	・引き続き、安心・安全な環境づくりを心がけていきます。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4	0	・国の基準を守って人員配置を行っています。さらに、保育士、公認心理士など児童分野での経験と専門性を備えたスタッフ配置に努めています。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4	0	・児童がわかりやすい配慮しています。また活動時には玩具を片付けるよう工夫しています。建物の構造上完全なバリアフリー化は難しいのが現状ですが、より安全に配慮いたします。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	4	0	・毎日の清掃、消毒を行い清潔さと心地よさの維持を心がけています。活動スペースは1つですが、目的に使用できるよう工夫しています。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4	0	・本人の気持ちの切り替えなどで個別に対応する場合、必要に応じて別室で対応できるようにしています。	
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	4	0	・目標設定と振り返りのサイクルを心がけ、職員ミーティングにおいて現状把握、課題の抽出、業務の見直しを図っています。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	0	・ホームページで評価、公表を行っています。引き続き検討、改善につなげていきます。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	0	・職員ミーティングにおいて意見交換を行い、検討・改善につなげています。	・引き続き、意見の出しやすいしくみづくりと風土を築くことで職員ミーティングでの意見交換を充実させ、業務改善に努めていきます。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	0	・現在は利用者と社内の評価のみとなっています。保護者の見学を常時可能にすることで、外部の視点や意見を聞く機会を設けています。	・第三者評価の実施については今後の検討課題としていきます。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4	0	・外部研修に参加することで支援の質を高めるよう努めています。 ・職員それぞれの専門性の研鑽を奨励しています。	
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	4	0	・支援プログラムはホームページにて公表しています。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	4	0	・適切なアセスメントができるよう、お子さんと保護者のニーズや課題を客観的に捉え分析した上で、支援計画を作成しています。	・引き続き包括的な支援と具体的なプログラムの作成に努めます。
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4	0	・お子さんに関わる職員が共通理解を図るため、ミーティングを開催し情報共有を図っています。	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4	0	・ミーティングでの情報共有を行うとともに、職員が支援計画をいつでも確認できるようにしています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4	0	・外部機関で実施された検査結果で発達状況を把握し、支援計画の作成に活かしています。 ・適宜保護者面談を行いニーズを把握、再確認したり行動観察を行い支援計画を作成しています。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
適切な支援の提供	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4	0	・児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」に沿った支援内容を踏まえて支援計画に反映、設定しています。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4	0	・日々の流れをみながら複数の職員がプログラムの立案に参画し、全体で把握したり修正したりしながら行っています。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4	0	・音楽・運動・絵画・料理などさまざまなテーマで活動を設定しています。また、内容は発達に応じて変化させています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	4	0	・ひとりひとりの発達にあわせて、個々の課題と集団適応・社会性の課題を支援計画に入れています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4	0	・活動開始前にミーティングを行い、子どもの様子やプログラムの流れ、役割分担や支援方法、配慮点を確認し支援しています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	0	・活動終了後にミーティングを行い、その日の様子や支援の振り返りを行い、共有しています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4	0	・日々の支援について個別記録を徹底して、次の支援につなげています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4	0	・6か月に1度、保護者の方と面談し、半年間の振り返りと、次の半年間どうしていくかを決め、更新を行っております。	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4	0	・開催される場合には、児童発達支援管理責任者や管理者、担当者など、適任者を選んで出席します。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	0	・他機関からの紹介に応じて支援を行う体制を整えています。また関係機関と連携し支援方法について共有しています。	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	4	0	・在籍園との併行通園や移行に向けて利用時間や曜日の調整と支援を行っています。保護者や関係機関の意向をもとに連携を図り、情報共有と支援方針の相互理解を図っています。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	4	0	・在籍園からの情報もあわせ、就学移行に向けて保護者や関係機関の意向をもとに連携を図り、情報共有と支援方針の相互理解を図っています。	
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	4	0	・現在は特別な連携はしておりませんが、今後必要に応じて行って参りたいと思います。	
32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	4	0	・当施設から地域の保育所や幼稚園に直接出向いて交流する機会は設けていませんが、お子さんが併行通園できるよう通園日や利用時間を調整しています。	・地域の中で交流できる施設があるかなど、様々な機関や施設とのつながりを作っているよう努めます。	

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
	33	4	0	・日々の送迎時やフィードバックの際にお子さんの状況や課題について話をする機会を設けたり、必要に応じて個別に相談する時間も設けています。	
	34	4	0	・ペアトレ等は行っておりませんが、毎回のフィードバックでご相談をお受けし、対応についてお伝えしております。また、ペアトレの情報等は貼り紙で周知させていただいております。	
保護者への説明等	35	4	0	・契約時に説明させていただいております。また、不明点は随時職員が説明するようにしています。	
	36	4	0	・お子さんと保護者の意向を計画書に記載し、ニーズを踏まえた支援計画を作成しています。設定した目標に対して支援方針や支援内容の優先順位を踏まえ計画を作成しています。	
	37	4	0	・支援計画を説明する面談を設け、同意を得ています。	
	38	4	0	・必要に応じて、事前にご連絡いただいたり、クラス当日にお話をいただいたりと状況に合わせて面談等のお時間を確保しております。	
	39	4	0	・保護者会を開催し保護者同士の交流の機会を保障しています。	・今後もご家族で参加できる機会を検討していきます。
	40	4	0	・相談や申入れがあった場合、電話や面談で迅速かつ適切に対応するよう努めています。苦情受付・解決担当者は重要事項説明書に記載し契約時に説明しています。	・引き続き迅速な対応に努め、相談支援体制の周知を図ります。
	41	4	0	・必要に応じて連絡事項などの情報を公式LINEを活用し発信しています。	
	42	4	0	・個人情報に記載された書類などはキャビネットにて保管しています。また掲示物や配布物の中に個人情報が含まれないよう配慮しています。	
	43	4	0	・ことばとともにサインを使用したり、視覚支援的教材を使うなど伝達方法を工夫したり、伝わる方法を利用者や保護者に合わせるようにしています。その日の活動内容をホワイトボードに記載し表示しています。	
	44	4	0	・おまつりや発表会などの行事は設けておりませんが、事業所として地域の関係機関の職員が見学するなど、地域に向けた事業運営を図っております。	
非常時等の対応	45	4	0	・マニュアルは随時見ていただけるように、ファイルに入れて置かせていただいております。次回の避難訓練時に保護者の方も一緒に動いてもらう予定です。	
	46	4	0	・業務継続計画（BCP）を作成するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	
	47	4	0	・フェイスシートにて服薬状況をいただいております。	
	48	4	0	・調布市より緊急対応先をいただいております。また、アレルギー等は体験時や初回ご利用日に確認させていただいております。	
	49	4	0	・安全計画を作成し、事業所内で研修や訓練等を行い、安全管理がされた中で支援を行っているよう取り組んでおります。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
応	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4	0	・安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練などに取り組み、周知しています。	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4	0	・ヒヤリハットの報告書を職員全員で共有しております。その後環境設定の再確認を行っています。	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4	0	・職員同士で虐待に当たる行動・言葉になっていないか確認をしております。	・今後東京都の虐待防止研修等を受けていく予定です。
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	4	0	・ご本人、他者どちらかに危険を及ぼす可能性がある時のみ行う可能性があることを、ご契約時に保護者の方にお伝えしております。	